

## 取扱説明書

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。  
製品を「より安全に」「より効果的に」ご使用頂くために、必ずこの取扱説明書をお読みください。  
また、この取扱説明書は、製品を廃棄されるまで大切に保管してください。

### ご使用の前に

#### 組立方法

- ①ボディにシャンクをねじ込みます。
- ②センターピンにガイドプレートを装着してから、シャンク先端の穴にセンターピンを合わせ、はめ込みます。  
(口径25、29mmはセンターピンの設定はありません。)

- ③電動機に装填します。

#### 【注意】

誤作動防止のため、始動スイッチが切れていることを確認し、必ず電源プラグをコンセントから抜いた後、行ってください。

- ④穿孔位置の中心にセンターピンを当て、穿孔を開始します。
- ⑤約5mm程穿孔したら作業を中断し、センターピンを引き抜いてから作業を続けます。

#### 【注意】

誤作動防止のため、始動スイッチが切れていることを確認し、必ず電源プラグをコンセントから抜いた後、行ってください。

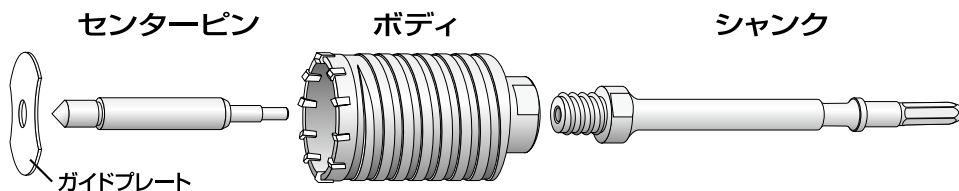
- ⑥金穿孔終了後、ボディ内に詰まった切り屑を除去します。
- ⑦作業終了後は分解し、手入れをしてから保管します。

※ボディとシャンクの取り外しは、電動機に装填して、上向きに2、3回空打撃すると緩みます。

#### 使用上の注意

- ①ハンマードリルを使用してください。
- ②安全上、クラッチ機構付きの電動機でご使用ください。
- ③ボディ、フランジの接合部のゴミを除去してから使用してください。
- ④回転時の振れ、空転防止のため、シャンクをボディに強く締め付けてください。
- ⑤穿孔中に鉄筋に当たった時、電動機に荷重をかけ続けると電動機に振り回されます。  
その際は荷重をかけずに作業を続行してください。
- ⑥中断する際は回転させたまま被削材から引き抜いてください。
- ⑦電動機のチャックに適合するシャンクを使用してください。  
適合しないシャンクは作業効率を落とすだけでなく、回転中にシャンクが外れ、大変危険です。

### 構成部品図



### 対象被削材

コンクリート／ブロック・レンガ

# 保 守 ・ 管 理

- ①ご使用後は、付着している切りカス、水分等を綺麗に拭き取ってください。
- ②長時間で使用にならない場合はゴミなどを綺麗に拭き取った後、油など防錆効果のあるものを塗布しておいてください。
- ③可動部分には、ときどき注油してください。
- ④構成部品図に掲載されている部品は全て交換可能です。
- ⑤その他ご不明の事がございましたら、最寄りの弊社営業所へお問い合わせください。

# 安全上の注意

- 作業に適した服装で作業を行ってください。特に切り屑等が目に入らないように、保護メガネを着用してください。
- 作業環境を整えてから作業を行ってください。高所、可燃性物質のある所、暗所、雨中、湿地にての作業は足場確保、落下防止、引火防止、感電防止などの安全を確保してから行ってください。
- 使用前、製品に損傷がないかを点検し、損傷があるときは絶対に使用しないでください。
- 電動機に着脱する際は、始動スイッチが切れていることを確認し、必ず電源プラグをコンセントから抜いた後、行ってください。
- 穿孔時の摩擦により製品本体、切り屑、穿孔面は高温になっております。絶対に素手では触れないでください。
- 改造は絶対にしないでください。
- 回転中の回転部分、特に刃先には絶対に手を触れないでください。
- 回転中に異常を感じたときは、作業を中止し、製品・電動機を点検してください。
- 記載用途以外の使用は、メーカーに必ずお問い合わせください。
- 使用する電動機の取扱説明書をよくお読みになった上でご使用ください。

- 作業以外には作業場の周囲に近づけないでください。
- 刃先は鋭利ですので、素手では触れないでください。
- 部品交換、組立時は取扱説明書をよくお読みください。
- 交換部品は製品の仕様に適合するものをご使用ください。
- 使用する電動機の仕様にあった製品・サイズをご使用ください。

製品の品質に関しましては万全の体制で取り組んでおります。万一、欠陥・不良等の場合には、お手数ですが、製品と当取扱説明書を添えてご購入店にお持ち下さるか、弊社本社宛に発送してください。また、本製品は改良のため、仕様および形状を予告なく変更することがあります。ご了承ください。